

地下水のあるキャンパス 岐阜大学

岐阜大学では、美濃の山々が育んだ貴重な地下水を生活用水などの水源、冷暖房空調の熱源、親水空間などに有効利用して、キャンパスづくりを進めています。



キャンパスライフを支える地下水

24時間体制で、地下水の水質を常に監視・管理し、安全で安心な水をキャンパスに供給しています。



おいしい地下水で農産物

実習の場である附属農場では、良質で軟らかな地下水を使って農産物を育てています。



地下水熱による省エネ対策

恒温性の高い地下水を冷暖房空調の熱源にして、電力消費を削減する取り組みを進めています。



親水空間「ホスピタルパーク」

冷暖房空調に利用した地下水を放流した水辺空間はビオトープとなり、その一帯は「ホスピタルパーク」として訪れる人々の憩いの場となっています。



憩いをつくる交流の泉

地下水に触れあう空間を演出して、訪れた人々に潤いとゆとりを提供しています。学生が常に多く集まり、外国人留学生と日本人学生が交流する場となる期待を込めています。



恵まれた地下水環境を知る

学生たちが中心になって、地下水とそれを使用した白川茶のペットボトル商品によって、岐阜大学の地下水のすばらしさを広めています。なお、「のみやすい」は非常時の水として岐阜大学で備蓄しています。

やさ茶を Present!



今後のよりよい誌面作りのため、皆様からのご意見やご要望をお待ちしています。
岐阜大学広報誌「岐大のいぶき No.38」に添付されたアンケートハガキでアンケートにご協力いただいた方の中から、**抽選で6名様**に岐阜大学の地下水を使った「**やさ茶(500ml 4本)**」を進呈いたします。プレゼントをご希望の方は、アンケートハガキにお名前、ご住所、電話番号をご記入ください。

▶▶▶ プレゼント応募締切:

令和2年5月31日(日)必着

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
※重複での応募は無効とさせていただきます。